

『卒後5年までにマスターすべき 運動器障害理学療法～基礎から実践まで～ 上肢・頸部』第1刷(2022年4月10日)に誤りがありました。ここに慎んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

(2022年9月22日 メジカルビュー社編集部)

ページ	該当箇所	誤	正
p.103	治療手技① 「肩甲胸郭 関節運動」 キャプション	～を促す。脊柱の屈曲に伴う肩甲骨の内転、脊柱の伸展に伴う肩甲骨の上方回旋を実施する。	～を促す。脊柱の伸展に伴う肩甲骨の内転、脊柱の屈曲に伴う肩甲骨の上方回旋を実施する。